

学習院大学通信 COMPASS

I April 2022 **vol.93**



CONTENTS

新入生の皆様へ	02
学習院NOW	03
●学習院創立150周年記念シンボルマーク決定	
●学生の表彰について	
●令和4年度オール学習院の集い開催中止のお知らせ	
履修について	04
●学生センター教務課 ●教職課程事務室	
●計算機センター ●学芸員課程事務室	
学習院藝々会からのお知らせ	05
インフォメーション	06
●学生センター学生課 ●学生センター教務課	
●東洋文化研究所 ●計算機センター	
●国際センター ●学芸員課程事務室	
●大学史料館 ●学習院さくらアカデミー	
●財務部	
キャリアアップサポート	12
●キャリアセンター	

図書館へ行こう	13
●図書館からのお知らせ	
ヘルス・サポート	14
●保健センター ●スポーツ・健康科学センター	
●学生相談室	
学生生活を送る上での注意事項	15
●飲酒について ●薬物乱用について	
●ソーシャルメディアの使い方について	
●警告:学内PCアカウントの不正使用について	
●盗難について ●学内での喫煙について	
●学内でのスマートフォン等の充電について	
●カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください	
●悪徳商法	
学習院大学ソーシャルメディアガイドライン[学生向け]について	17
学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて	17
学習院大学ハラスメント相談窓口	19
令和4年度 学年暦	裏表紙

新入生の皆様へ

学長 荒川 一郎

新しい年度が2000人余の新入生を迎えて始まりました。教職員と在学生一同、新入生の皆様を歓迎いたします。本学の大勢のOBOGも同じく皆様を歓迎し、期待を持って見守っています。

COMPASSは磁針あるいは羅針盤です。山歩きをする人や船に乗る人には馴染みが深いでしょう。最近はスマホにも電子的なコンパスが仕込まれていて大変便利です。コンパスの役目は磁針の名が示すように磁石の針が南北を指すことを利用し、周囲の景色と地図とを照らし合わせて自分の位置を確認したり、あるいは目標とする地点とその方向を割り出すことです。この大学通信にCOMPASSの名が冠されているのは、皆さんが社会の中でどのような位置にいるかを知る手助けとなるように、またこれから向かう方向の指針として役立ててもらいたいことを願ってだと思います。

人生をブラウン運動のようなランダムウォーク、言い換えると行き当たりばったり、で過ごそうと今から考えている人はいないでしょう。まだ漠然としていても何らかの目標を考えていると思います。目標を意識しないで周りから突き動かされるままに右往左往しているとブラウン運動になってしまいます。目標が決まったら、それに向かって一直線に進もう、と言いたくなりますが、文字通り一直線に進めることはまずないでしょう。山道は曲がりくねっていますし、雪原を進むときでさえ雪崩の起きそうなところは迂回します。海の上でも、風や海流を考えてルートをとるでしょう。状況が悪い時はしばらく待機することもあります。人生でも同じです、否応なく寄り道をさせられることも、あるいは戦略的に回り道をすることもあるでしょう。しかしどのような場合でも、曲がりくねった道の向こうにある目標を意識していることが大事です。人は見ている方向に進んでいきます。

さて、多くのみなさんは目標を探している段階だと思います。すでに目標を決めているという人もいるかもしれませんが、目標がブレないまま4年が過ぎる人はそうは多くないでしょう。大学時代は、自分の位置(興味、趣味、適性、能力、等々)を見極め、それらを磨きながら、将来の目標を設定する期間です。色々迷って当然だと思います。迷うことにも意味があると思います。自分自身のコンパスを存分に働かせて人生の目標を見つけてください。



新入生の皆様へ

学生センター所長 草間 博之

新入生の皆さん、学習院大学へようこそ。これから皆さんと目白の杜で共に過ごせることをうれしく思います。

ご存知と思いますが、大学のカリキュラムは高校までとは異なり、履修すべき科目の全てが決まっているわけではなく、多数の科目の中から自分の専門分野・興味に従って履修科目を選択し、個々の時間割を組み上げていくことになります。学部・学科によっては、時間割の大半が必修科目で構成される場合もありますが、それでもなお、一定の選択科目が存在します。誰かが全てのメニューを与えてくれるわけではありません。よく考え、自己責任で履修計画を立てた上で学び、様々な分野への理解を深めてください。

大学生活のなかでは、課外活動をはじめとする様々な活動に取り組む時間もあるでしょう。自分の興味に基づく活動、将来を見据えた活動等に積極的にチャレンジすると共に、そのような活動を通じて自己を磨き、多くの人とのネットワークを構築してください。ただし、大学生の本務はもちろん勉学です。きちんと自己を管理し、両立を図ってください。

何かに困ったり悩んだりすることもあるかもしれませんが、勉学のことにに関しては遠慮なく所属学部・学科の教員に相談してください。また履修や生活面などで困ったときには、学生センター教務課・学生課や学生相談室も皆さんをサポートします。大学の様々な機能を是非活用してください。

大学の4年間のなかでは、是非、今後の世の中・自分の将来像などに思いをめぐらせてください。よく言われることですが、人工知能・ロボット等の技術革新に伴い、かつて人間が担っていた業務の一部が代替されつつあります。この傾向は今後ますます加速し、より便利で、より効率化された社会の構築に大いに貢献するものと思います。これは産業構造や人間の役割(職種)にどのような変化をもたらすのでしょうか。少なくとも若い皆さんには、社会の大きな変化の中で生き抜くたくましが求められるでしょう。どんなことでもいいと思います。これからの4年間で何か自分の強みを見つけ・磨いて、あるいは弱みを克服して、今後の社会で生きるための礎を築いてください。

皆さんの大学生活が実りあるものとなることを心から願っています。



本誌に掲載している行事等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催日時等に変更が生じる場合があります。

学習院 NOW

学習院創立150周年記念シンボルマーク決定



商標登録出願中(商願2021-142865)

学習院は令和9(2027)年度に創立150周年を迎えます。
これに伴い、学習院の園児・児童・生徒・学生の皆様からシンボルマーク案を募集し、選考委員会において厳正なる選考を行った結果、シンボルマークが決定いたしました。
採択されたデザインは今後幅広く活用いたします。
選考結果は法人ホームページをご覧ください。

■令和4年秋に第1回創立150周年記念講演会を開催します。



※シンボルマークに関する著作権・その他一切の知的財産権については、当法人に帰属します。

創立150周年記念事業統括部

学生の表彰について ※学年は令和3年度時のものとなります

学習院大学課外活動優秀団体・優秀者

この表彰は、平成23年度より運動部常任委員会、文化部常任委員会及び文化系同好会常任委員会の合同で選出し、大会・コンクールで優秀な成績を収めた団体及び個人などが対象となります。

【運動部】

最優秀団体賞

アイススケート部フィギュア部門

- ・第94回日本学生氷上競技選手権大会 5級女子の部 団体第1位
- ・第94回日本学生氷上競技選手権大会 3級女子の部 団体第2位

最優秀選手賞

アイススケート部フィギュア部門 原田 乃衣(法学部法学科3年)

- ・第94回日本学生氷上競技選手権大会 5級女子の部 優勝

優秀団体賞

ゴルフ部女子

- ・2021年度関東女子大学秋季Cブロック対抗戦 第3位

馬術部

- ・第6回関東学生馬術男子競技大会 馬場馬術競技 団体第2位
- ・第59回関東学生馬術女子競技大会 馬場馬術競技 団体第4位

優秀選手賞

山岳部 藤田 湊(法学部政治学科4年)

- ・第9回日本山岳会学生部クライミング大会 優勝

少林寺拳法部 曹 愛奈(理学部物理学科2年)

- ・第55回全日本学生大会 女子単独白緑の部 第2位

新人賞

水上スキー部 笠原 美羽(文学部哲学科1年)

- ・第49回全日本学生水上スキー新人戦 女子トリック 第4位
- ・第49回全日本学生水上スキー新人戦 女子ジャンプ 第5位
- ・第49回全日本学生水上スキー新人戦 女子スラローム 第11位
- ・第66回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会 女子トリック 第12位

功労賞

運動部常任委員会 水野 歩(法学部法学科4年)

- ・第72回四大学運動競技大会副実行委員長

敢闘賞

水泳部競泳部門 菅原 啓(文学部哲学科2年)

- ・第97回日本学生選手権水泳競技大会出場権獲得

【文化系同好会】

最優秀団体賞

競技ダンス研究会

- ・第122回東都大学学生競技ダンス選手権大会 第4位
- ・第107回東都日本学生競技ダンス選手権大会 第6位
- ・第66回全日本学生競技ダンス選手権大会 第11位

令和4年度オール学習院の集い開催中止のお知らせ

令和4年4月に開催を予定しておりましたオール学習院の集いは、新型コロナウイルス感染症の国内感染状況の収束が見通せず、また今後、感染再拡大の懸念もある状況を受け、開催中止を決定いたしました。本集いを楽しみにしておられました方々には、ご期待にお応えできなかったことに対し、深くお詫び申し上げます。

学生センター教務課

履修手続きについて

(1) 履修の計画

- ①履修要覧(入学時のみ交付)、シラバスなどをよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。
- ②履修登録が完了するまでは、履修を希望する科目に自由に出席することができますが、遠隔で実施される科目の初回授業に参加するためには履修事前登録期間内に登録をする必要があります。

(2) 履修登録

履修を希望する授業科目について、履修事前登録期間及び履修登録期間内に大学ポータルサイト(G-Port)上で登録を行います。履修登録期間内は、自由に履修登録の変更が可能です。なお、事前に登録手続きが必要な科目(外国語科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等)については、必ず各科目で要求されている手続きを経た上で、履修登録しなければなりません。

(3) 履修登録修正

履修登録修正期間内に限り、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正(追加および削除)の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正することができません。

(4) 履修登録科目の確認

上記(2)および(3)終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修確認」画面で確認してください(同画面はプリントアウトし必ず保管すること)。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5) 履修登録科目の取消

履修登録修正期間後は、原則として履修登録の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、履修取消期間内に限り、登録科目の取消(削除のみ)が可能です。

学科の指定する履修取消対象外科目は履修の取消ができません。履修取消対象外科目は、4月初旬にG-Portでお知らせする予定です。

◎各種日程は学年暦をご確認ください。

司書資格の取得を希望する方へ

学習院女子大学で開設されている司書課程科目を、科目等履修生として履修することにより、司書の資格を取得することができます。

司書課程科目の履修を希望する方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■日 時 4月4日(月) 15:00~16:00

■開催方法 Zoom(ID・パスコードはG-Portでお知らせします)

*司書課程科目を履修することができるのは学部2~4年生および大学院生です。

ただし、ガイダンスは学部1年生でも出席することができます。

*すでに司書課程科目を履修している方は、あらためて出席する必要はありません。

*出願要項・願書は学生センター教務課(中央教育研究棟1階)で受け取り、またはG-Portの「キャビネット一覧」よりダウンロードしてください。

出願期間は4月2日(土)~5日(火) 12:00です。

教職課程事務室

中・高教職課程の履修希望者へ

4月に「令和4年度中・高教職課程説明会」をオンデマンド配信します。詳細はG-Portでお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生(令和4年4月入学者)及び新たに教職課程履修を希望する者はお知らせを確認してください。(教育学科を除く)

■配信開始日 4月4日(月)

■配信方法 YouTubeによるオンデマンド配信

*お知らせはG-Portの「キャビネット一覧」に掲示しています。

キャビネット一覧→[大学01]学生向け資料→②履修・成績→■教職課程

*他大学等で学籍を持ったことのある学生は、入学後すぐに教職課程事務室に入室してください。

*専修免許取得希望者(大学院生)は、教職課程事務室に入室してください(詳細はG-Portを確認)。

*状況により変更等が生じた場合は、G-Portでお知らせするので必ず確認してください。

計算機センター

情報科目の履修について

「情報リテラシー」と「情報技術基礎」は学部・学科ごとにクラス分けされています。2022年度入学者は指定されたクラスを履修してください。2021年度以前の入学者は所属する学部・学科のクラスのいずれかを履修してください。間違ったクラスを履修した場合、単位が認められないことがあります。

学芸員課程事務室

「学芸員」とは、博物館や美術館などにおいて様々な資料の収集や保管、展示、調査研究等にあたる専門職員のことです。学習院大学では、必要な単位を修得し、学位を得ることで、この学芸員となる資格(国家資格)を取得することができます。

令和4年度 博物館に関する科目の履修について

■ 本学において、この資格を取得するためのガイダンスが、下記のとおり開催されます。学芸員資格を取得するため「博物館に関する科目」の履修登録を希望する学生は、必ずこのガイダンスに出席し、その内容に従って所定の手続を行ってください。

(令和4年度のガイダンスは、同時配信形式で行います。ガイダンスの詳細は、G-Portのお知らせと学芸員課程のHPに掲載します。掲載の時期は、在学生の方へは掲載済み、新入生の方へは4月2日(土)頃を予定しています。履修申込は原則対面での受付となります。)

●「博物館に関する科目履修ガイダンス」

日時:4月5日(火) 18:00～(終了予定19:30)

●「博物館に関する科目履修申込受付」

日時:①4月11日(月)

10:00～16:00 場所:学芸員課程事務室

②4月18日(月)

10:00～16:00 場所:学芸員課程事務室

※上記のガイダンスへの出席、所定の手続きを行わなかった者は、履修資格を失うことになります。

令和4年度 「博物館実習」の履修について

■ 令和4年度に「博物館実習」を履修する学生のためのガイダンスが、下記の通り開催されます。令和4年度に「博物館実習」の履修を予定し、令和3年度中に「仮登録」を済ませた学生は、必ずこのガイダンスに出席し、その内容に従って所定の手続を行ってください。

(令和4年度のガイダンスは、同時配信形式で行います。ガイダンスの詳細は、G-Portのお知らせと学芸員課程のHPに掲載します。掲載の時期は、在学生の方へは掲載済み、新入生の方へは4月2日(土)頃を予定しています。履修申込は原則対面での受付となります。)

●「第2回 博物館実習履修ガイダンス」

日時:4月6日(水) 18:00～(終了予定19:30)

●「博物館実習履修申込受付」

日時:①4月7日(木)

10:00～16:00 場所:学芸員課程事務室

②4月8日(金)

10:00～16:00 場所:学芸員課程事務室

※上記のガイダンスへの出席、所定の手続きを行わなかった者は、履修資格を失うことになります。

学習院蓼々会（しんしんかい）からのお知らせ

新年度を迎えて

学習院蓼々会は、学生の皆様の勉学・学生生活を様々な側面からサポートしております。その中から、特にこの春におすすめするサービスについてご案内いたします。

- 【パソコン】 オンライン授業や履修登録、レポート提出、就職活動など、多くの場面で必要となるパソコン。学年が上がる毎に使う場面は増えていきます。大学生活に十分な性能と携帯性に優れたパソコンを、お得なアカデミックモデルでご用意しています。
- 【電子辞書】 ゼミや研究などで専門分野を深く学ぶために役立つコンテンツを収録した大学生モデルです。TOEIC対策、第2外国語習得、就職活動にも対応しています。本体と同時購入で第2外国語コンテンツが特別価格になるなどの特典付です。
- 【学生の保険】 保険期間中の学生ご本人のケガ・病気を学内学外、国内国外問わず24時間365日補償します。学生向けにインターンシップ中も含めた賠償責任や、扶養者の方の「もしも」の時の学業費用の補償にも対応しています。
- 【運転免許】 運転免許を取るなら「安い(料金)&早い(予約)&安心(教習所)」のキャンパスプランがお勧めです。学内設置の総合カタログで提携の教習所や特典についてご紹介しております。
- 【TOEIC対策】 学習院さくらアカデミーでは、TOEIC対策・MOS講座などキャリアアップ講座を開催しています。また公務員入門など業界対策講座もございます。
- 【資格取得】 会計士や司法書士などの資格取得を目指すなら大学売店へご相談ください。各種資格スクールと提携しており、学割価格で受講できます。

株式会社学習院蓼々会 【HP】<https://g-shinshinkai.co.jp/> 【mail】info@g-shinshinkai.co.jp

【お問合せ ☎】 目白キャンパス事務室 03-5979-7767 ⇒PC・電子辞書・学生の保険・全般
大学売店(輔仁会館2F) 03-3985-1920 ⇒運転免許・資格学校・オリジナルグッズ
学習院さくらアカデミー 03-5992-1040 ⇒ TOEIC等キャリアアップ講座



学生センター学生課

令和4年度 奨学金新規募集説明会について

新規に奨学金の申請を希望する学生に対し、奨学金全般の説明を行います。なお、説明会当日の映像配信及び奨学金の申請資料の一部掲載を大学HPにて行います。

対象学生(再入学者を含む)	開催日時		開催場所
全学部生	4月8日(金)	10:00~11:30	創立百周年記念会館
大学院生・法科大学院生		16:30~17:00	

■日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)を希望する学生

上記説明会でのみ申請書を配布します。希望者は必ず出席してください。やむを得ず説明会に参加できない場合、学生課まで資料請求を行ってください。

■校内奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「奨学金の手引ー2022年度版ー」を配布します。希望者は必ず出席してください。

■学外奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「学外奨学金事前登録票」を配布します。希望者は必ず出席してください。

■現在「日本学生支援機構奨学金」給付・貸与中の学生

令和4年度も同奨学金の継続のみを希望する場合は、出席の必要はありません。今回の説明会は新規申請者を対象とするものです。

■高等教育の修学支援新制度を希望する学生

上記説明会で申請方法を案内します。

学生センター教務課

学籍関係の手続きについて

休学・退学・留学等の願出は、事前の提出が必要です。

教務課に早めに相談の上、手続きをしてください。

また、保証人や保証人住所に変更がある場合も、速やかに教務課で手続きをしてください。

(参考/大学HP)<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/procedure.html>

東洋文化研究所

閲覧室の利用案内

東洋文化研究所は東アジアの法学・政治学・経済学・教育学・言語学・歴史学・文化人類学など様々な分野を学際的に研究しています。また、中国・朝鮮半島を中心とした東アジアに関する資料を豊富に所蔵していますので、東アジアに関連したゼミ発表やレポート作成、論文執筆の際の助けになるはずです。気軽に閲覧にお越しください。

開室時間 月～金 9:30～16:30

土 9:30～11:30

所在:北1号館4階 東洋文化研究所

ホームページ:<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>



2022年度の研究プロジェクトについて

東洋文化研究所では、学内外の研究者による研究プロジェクトを行っています。2022年度に活動する東洋文化研究所の一般研究プロジェクトは以下の通りです(カッコ内は代表研究員)。

- 1.唐宋八大家散文の計量言語学的研究
(久保山哲二[計算機センター教授])
- 2.日本植民地下初等・中等教育諸学校の記録と記憶
(梅野正信[文学部教授])
- 3.東アジアにおける就業動機の他者志向性
(伊藤忠弘[文学部教授])
- 4.一帯一路の中国と西
(江藤名保子[法学部教授])
- 5.現代日本における<国家意識>とアジアの諸問題
(遠藤薫[法学部教授])

基礎教養科目「アジアを学ぶ」を1学期に開講します

1学期に基礎教養科目「アジアを学ぶ」を開講し、東洋文化研究所の研究成果を学生の皆さんに紹介します。水曜4限に授業を行う予定です。本授業では学生の皆さんがレポートや卒業論文で中国や朝鮮を中心とする東アジアを取り上げる際の助けになるよう、東アジアの歴史・地理に関する基礎知識を講義するほか、本学所蔵の東アジア関係資料(中国の古典籍や朝鮮の古代や近代の資料など)の探し方や利用方法について調査実習を行う予定です。

計算機センター

学内のコンピュータの利用について

1. 学部学生の場合

以下の条件のもとで学内のコンピュータの利用が可能になります。

①入学年の第1学期の間

第2学期以降も継続してコンピュータを利用するためには、第1学期中にコンピュータ利用資格認定試験に合格するようにしてください。

②コンピュータ利用資格認定試験に合格

コンピュータ利用資格認定試験は、365日24時間、何回でも繰り返し受験することができます(メンテナンス期間を除く)。認定試験に合格した場合、合格した学期の次の学期から卒業までの期間、コンピュータ利用が可能となります。学内のコンピュータを利用できない期間を作らないためには、入学年の第1学期の間に認定試験に合格してください。

③「コンピュータを使用する授業科目」の履修

当該科目を履修している期間に限り、学内のコンピュータ利用が可能となります。

④2021年度以前の入学者による情報リテラシー単位修得

2021年度以前の入学者は情報リテラシーの単位を修得することで、合格した学期の次の学期から卒業までの期間、コンピュータ利用が可能となります。

2. 転部・転科をした学生の場合

成績表もしくは成績証明書の原本と学生証を計算機センター事務室へ持参してください。「情報リテラシー」の単位が取得済みであることを確認後、ユーザ登録変更手続きを行います。

3. 大学院生の利用について

令和4(2022)年度新入学生は学生センターオリエンテーションで説明します。それ以前の入学者は計算機センター事務室にお問い合わせください。

4. その他の学生について

計算機センターにお問い合わせください。

国際センター

大学間協定の新規締結について

この度、学習院大学では新規に下記の大学と大学間協定を締結します。他にもいくつかの大学と、協定締結の協議を行っています。

●ネブラスカ大学カーニー校

中西部の公立大学ベスト10の一つで、質の高い教育を提供しており、留学生も50カ国から300名以上が学んでいます。515エーカーの広大なキャンパスには教室や学生寮等48以上の建物があり、大学のあるカーニー市は、中西部で最も住みやすい都市の一つとしても知られています。

1. 創立:1903年

2. 所在地:アメリカ ネブラスカ州

3. 学生数:6,902人(2019年)

4. 学部等:Criminal Justice, Political Science, Business, Philosophy, History, Modern Languages, Psychology, Education, Biology, Chemistry, Mathematics & Statistics, International Studies 等

●テネシー大学ノックスビル校

1794年に創立された170以上の専攻、副専攻を有するアメリカの州立総合大学です。200年以上の歴史があり、質の高い教育だけではなく、伝統ある学校行事やアクティビティも盛んに行われています。90カ国以上から1,000人を超える留学生を受け入れており、キャンパスは国際色にあふれています。

1. 創立:1794年

2. 所在地:アメリカ テネシー州

3. 学生数:30,559人(2020年)

4. 学部等:Law, Business, Arts & Sciences, Social Work, Engineering, Communication & Information, Architecture, Nursing, Pharmacy, Veterinary Medicine 等

このたびの2校との大学間協定の締結で、アメリカの協定校は9校となります。これを機に、本学の海外交流が、ますます発展していくことが期待されます。

国際センターオリエンテーション

国際センターの紹介と本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報についての説明を4月5日(火)以降、国際センターYouTubeにて公開します。配信の詳細についてはG-Portにてお知らせします。留学を考えている学生の皆さんはぜひ確認してください。

外国人留学生オリエンテーション

在留資格「留学」の新入生(外国人留学生)を対象にしたオリエンテーション(在留資格、授業料減免、奨学金等)を、下記の通り行う予定です。新入生は必ず出席してください。

日時:4月2日(土)10:00~11:00

場所:目白キャンパス 中央教育研究棟 301教室

※新型コロナウイルスの感染状況により、上記の予定は変更の可能性があります。変更の場合は、G-Portでお知らせします。

「オンライン日本語チャットルーム」開催

国際センターでは、海外協定校の留学生と国際センターボランティア学生を対象として、「オンライン日本語チャットルーム」を実施しました。これは協定留学生と学習院大学生との交流機会を提供するために企画し、延べ36名が参加しました。

2021年11月から2022年2月まで、毎月2回実施しました。自分自身のことや出身地、健康、言語や言語学習など、留学生と学習院大生双方にとって身近で話やすく、興味がひかれるようなテーマを選定しました。参加者にはテーマについて話すときに見せたい画像を準備することをお願いし、当日はお互いに画面共有機能を使いながら会話をしました。自分の画像フォルダから画像を見せたり、インターネット上の画像を見せたりする人もいました。国際センターでは今後も国際交流の機会の提供を続けていきます。皆さんの参加をお待ちしています。



国際センター

「第3弾!江戸風鈴絵付け体験と浅草寺参拝」と 「文楽鑑賞教室」を実施しました【霞会館教育助成金事業】

本学では一般社団法人霞会館のご助成のもと、例年10月に留学生バス旅行、12月に伝統文化鑑賞教室を開催し、留学生の皆さんに日本の文化や伝統にふれる機会を提供しています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、感染症防止対策が取られた環境で日本文化を体験する企画と文楽鑑賞教室を実施しました。

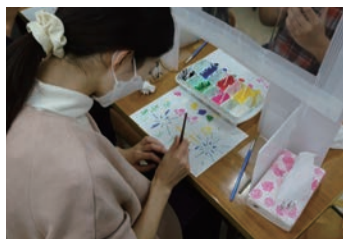
11月20日(土)「第3弾!江戸風鈴絵付け体験と浅草寺参拝」

感染対策を講じたうえで、新御徒町駅の近くにある江戸風鈴の工房で職人から指導を受けて、江戸風鈴の絵付け体験にチャレンジしました。最初は職人からガラスの歴史や風鈴が鎮魂や厄除けとして扱われていた文化のお話を伺いました。その後は絵付けの基本的な描き方を教えていただき、各々が紙に練習をしてから絵付けしていきました。

風鈴の絵付け体験をした後は、隅田川沿いを歩き、浅草寺を参拝しました。

すみやかに晴れ渡った青空のもと、留学生とボランティア学生が日本の文化を通じて交流ができ、気持ちが高揚した一日でした。

※第1弾と第2弾についてはCOMPASS第92号をご覧ください。



12月4日(土)「文楽鑑賞教室」

感染症防止対策が取られた国立劇場で留学生6名が参加しました。はじめて文楽を見る学生たちは、イヤホンガイドの説明を聞きながら鑑賞しました。



本学の留学プログラム(1年~1学期間)―協定留学プログラム

本学の海外協定校へ1年間(一部の大学は半年間)、協定留学生として派遣されるプログラムです。プログラムの内容は派遣先により異なりますが、ほとんどの場合、派遣先での学費免除や、学生寮の斡旋等のメリットが受けられる他、派遣先で修得した単位の認定を申請することができます。

留学先:韓国・中国・台湾・タイ・アメリカ・オーストラリア・イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア・イタリア・アイスランド・エストニア・リトアニア・ポーランド・ノルウェーの各協定校

出願・選考:年2回(第一期:6~7月頃、第二期:10~11月頃)、書類選考及び面接選考

※第一期の募集は、5月中旬頃、国際センターホームページ、G-Port及び掲示板等で公示します。

海外留学のための奨学金について

学習院大学海外留学奨学金

留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的とした奨学金です。

出願条件:「留学願」が承認されている者又は承認されることが見込まれる者等

奨学金額:1名あたり年間40万円以内(給付)

採用予定人数:年間延べ80名程度

出願時期・選考方法:年2回(第1回:12月、第2回:6月)・書類選考

学習院大学語学能力試験受験の助成

留学に必要な語学能力試験を受験した学生を対象に、助成金を支給しています。

出願条件:留学のための語学試験を受験した者

奨学金額:1万円以内(給付、試験により異なる)

採用予定人数:年間80名程度

出願時期・選考方法:年2回(第1回:7月、第2回:1月)・書類選考

その他の奨学金・助成

○学習院大学海外短期研修奨学金

○学習院大学北米等への留学促進奨励金

○大学院生の国外における研究発表援助

それぞれの奨学金の詳細な募集要項等については国際センターホームページ及びG-Port等で確認してください。

TOEFL®テスト対策コース・IELTS™ 対策講座の開講について

国際センターでは、主に英語圏や世界各国への英語での留学希望者の支援を目的とした「IELTS™ 対策講座」及び「TOEFL®対策コース」を開講しています。IELTS™ 対策講座では、IELTS™ のスコア取得に必要な指導を、分野別にネイティブの講師により受けることができます。また、TOEFL®対策コースは、e-learning形式のため、受講者の時間やニーズにあった学習が可能になります。

本年度の受講等の詳細については、国際センターホームページ、G-Port及び掲示板等をご確認ください。

学芸員課程事務室

令和4年度の基礎教養科目について

国際センターでは、学生の皆さんに、海外の言語・文化・社会などについての知識を深めていただくため、以下の基礎教養科目を開講しています。

受講を希望する方は、本年度のシラバスを確認してください。

「海外フィールド研修：欧州・日本研究（GCE）」（学習院-アルザス欧州日本学研究所連携プログラム）

「海外フィールド研修：東アジア研究・上海（GCA）」（復旦大学研修）

「海外フィールド研修：東アジア研究・台北（GCA）」（東呉大学研修）

「海外フィールド研修：東アジア研究・ソウル（GCA）」（高麗大学校研修）

「海外語学研修：英語（GCE）」（ヨーク大学研修）

「海外語学研修：ドイツ語（GCE）」（フライブルク大学研修）

「海外語学研修：フランス語（GCE）」（フランシュ・コンテ大学研修）

「国際社会とは？—21世紀の地球人であること—（GCA）」

「国際人口移動と現代社会（GCA）」

「多文化共修（A）：グローバル・キャンパス・アジア東京（GCA）」

「多文化共修（B）：東京の国際化（GCA）」

本学の留学プログラム（短期）—海外短期研修プログラム

国際センター及び一部の学部学科等では、春夏の長期休業期間中、各国での海外短期研修の開催を予定しています。令和4年度のプログラムについては、学内掲示等に順次発表されますので、そちらを確認してください。

※国際センター及び英語英米文化学科の研修プログラムの一部は、単位修得が可能です。詳細は各主催元で確認してください。

例年、国際センターでは短期語学研修プログラムの他、約300名の学生の皆さんが参加できる海外短期研修と国内研修の開催を予定しています。興味を持った方は、<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/shorttermprogram.html> をご覧ください。

国際センターホームページのご案内

国際センターでは、留学、海外研修、国際交流に関する各種プログラム、キャンパス内国際交流イベント、奨学金や助成金等の情報を、国際センターホームページ、G-port、及び掲示板を通してできるだけ分かりやすく、随時お知らせしていきます。

留学や国際交流に興味を持たれた方は、まずはこちらを確認してください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>（日本語）

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/en/global/>（English）

またFacebookでも国際センター主催イベントの告知や実施状況を報告しています。

<https://www.facebook.com/ic.gakushuin.ac.jp/>

学習院大学は博物館と連携しています

学習院大学では、学内に博物館相当施設である史料館を設置するほか、科学技術や美術・歴史などに対する皆さんの関心を高めることを目的として、学外の博物館と下記の連携を結んでいます。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧でき、一部特別展企画展が割引になるなど、さまざまな特典があります。連携や特典についての詳細は、学内担当部署 学芸員課程のHP：<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/curator/index.html> や、各館HPの連携専用ページをご確認ください。

【連携名称と対象となる博物館】

■国立科学博物館大学パートナーシップ→国立科学博物館

■東京国立博物館キャンパスメンバーズ→東京国立博物館

■東京都歴史文化財団パートナーシップ→江戸東京たてもの園・東京都現代美術館・東京都写真美術館 他

■国立美術館キャンパスメンバーズ→東京国立近代美術館・国立工芸館・国立新美術館・国立映画アーカイブ

大学史料館

令和4年度学習院大学史料館春季特別展 「揺籃期の学習院—四谷校地のころ—」

学習院大学史料館では、明治23年から同41年に至る、四谷校地時代の学習院をテーマとした展覧会を開催します。

この頃、三浦梧楼院長は、「学習院学則」を制定するなど教育体制の改革を進めました。華族の地位本分に適した教育を施すため、また軍務に服する志操を養うため、道徳と武課（体育）教育を重視。天皇の勅語などを集めた『教学聖訓』や、学習院独自の教科書が編纂され、日本初の「東洋諸国歴史（東洋史）」課目も設けられました。そして近衛篤磨院長は、華族が従事すべき職務として外交官をあげ、その人材育成に力を尽くしていきます。

明治30年代には、「学習院輔仁会」の活動が盛んになり、『学習院輔仁会雑誌』には、後に雑誌『白樺』同人として活躍する志賀直哉・武者小路実篤・木下利玄・柳宗悦らも執筆者に名を連ねました。

この展覧会では、当時の教科書や、武者小路らが描いたデッサンなど教育史料のほか、明宮嘉仁親王（のちの大正天皇）が着用していた制服などを紹介いたします。

【会期】：令和4年3月28日（月）～6月3日（金）

開室：月～金曜日 12:00～15:00

閉室：土曜、日曜、祝日

【会場】：学習院大学史料館展示室（学習院大学 北2号館1階）**入場無料**

※今後の感染状況により、開催方法・開催日時が急遽変更になる場合があります。ご来場の前には、当館HP（<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>）、ツイッターにて最新情報をご確認ください。

春期 特別講座

●医療崩壊 真犯人は誰だ コロナ禍の医療崩壊から、我が国の医療提供体制の構造問題を学ぶ

日 時 5月21日(土)13:30~15:00
講 師 鈴木 亘 学習院大学教授
受 講 料 1,650円(1回)
受講定員 50名

教室での対面講座

「世界に冠たる日本の医療」などと、医療提供体制の充実ぶりを誇っていた我が国が、なぜ、世界的には「さざ波」程度の感染者数増加で、このように簡単に医療崩壊を起こしたのか、その謎に迫ります。7人の容疑者(原因の仮説)を挙げて、一つ一つ謎解き仕立てで話を進めます。また、今後もしばらくウィズコロナの時代が続くので、パンデミック時の医療崩壊を防ぐためにどんな手立てがあるのか、アフターコロナ時代の医療をどのように改革すべきかという点も議論します。



●習近平政権の特徴と日中関係

日 時 6月11日(土)13:30~15:00
講 師 江藤 名保子 学習院大学教授
受 講 料 1,650円(1回)
受講定員 50名

教室での対面講座

2022年は日中国交正常化50周年であると同時に、共産党第20回党大会が開催される節目の年となります。中国をめぐる国際情勢が目まぐるしく展開するなか、日本の岸田政権もまた新しい対中戦略を模索しているようです。過去の日中関係とどのように異なり、何を継続する必要があるのか。本講座では2012年に始まったとされる中国の「新時代」の特徴を概観したうえで、これからの日中関係を方向づける要因について論じます。



キャリアアップ・スキルアップ WEB講座ガイドス一覧

学習院さくらアカデミーでは、資格・検定対策講座および英語講座の内容を理解いただくために、講座ガイドスをZoomで実施致します。カリキュラムやテキストの内容、資格を取得する目的、試験のスコアアップ法などについて説明しますので奮ってご参加ください。

【春期講座】

講座番号	講座名	日程	時間	ミーティングID	パスコード	ガイドス動画
075	TOEIC®L&R500点達成WEB講座	4月19日(火) 4月22日(金)	18:30~19:00	881 5146 6713	705769	
076 077 078	TOEIC®L&R600点達成 WEB講座(3講座合同) TOEIC®L&R730点達成 WEB講座(3講座合同) チャレンジTOEIC®L&R900点達成 WEB講座(3講座合同)	4月11日(月) 4月12日(火) 4月14日(木)	18:00~18:30	871 9055 2862	858906	
079	宅建士総合WEB講座	4月11日(月) 4月14日(木)	18:30~19:30	998 8249 6062 924 2834 5185	607658 082185	
080 082 084	MOS資格取得対策WEB講座 A日程 ([Excel][Word][PowerPoint]合同)	4月27日(水)	12:20~12:50 17:00~17:30			
081 083 085	MOS資格取得対策WEB講座 B日程 ([Excel][Word][PowerPoint]合同)	6月6日(月)	12:20~12:50 17:00~17:30			
086 088	MOS資格取得対策WEB講座 [Excelエキスパート] ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座 A日程	4月28日(木)	12:20~12:50 17:00~17:30	953 5763 2827	6A1PQk	
087 089	MOS資格取得対策WEB講座 [Excelエキスパート] ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座 B日程	6月7日(火)	12:20~12:50 17:00~17:30			
090	ITパスポート資格取得対策WEB講座	4月26日(火)	12:20~12:50 17:00~17:30			
091	日商簿記3級直前対策WEB講座	5月11日(水) 5月18日(水)	18:30~19:30	975 0053 0803 930 2890 9888	167699 063653	
092	マナー・プロトコル検定対策WEB講座	4月12日(火) 4月19日(火) 4月14日(木)	12:15~12:45 18:00~18:30	823 8612 9611 817 4102 1229 884 5512 6969	300684 249397 841455	
116	公務員入門WEB講座 Aコース	4月19日(火) 4月21日(木)	18:30~19:00	835 8987 2780 825 5863 8051	867569 959337	
117	公務員入門WEB講座 Bコース	4月18日(月) 4月20日(水)	18:30~19:30	944 9546 3834 994 8745 0006	136158 335172	
118	公務員入門WEB講座 Cコース	4月15日(金) 4月18日(月) 4月20日(水)	18:30~19:00 12:20~12:50 18:30~19:00	883 3511 9246 857 8641 9874 817 9563 4592	865220 175883 150843	

講座番号	講座名	日程	時間	ミーティングID	パスコード	ガイドス動画
119	秘書検定準1級・2級WEB講座	4月12日(火) 4月15日(金)	18:30~19:30	985 7628 8845 972 8759 6604	396942 105343	
120	公認会計士入門WEB講座	4月28日(木) 5月10日(火) 5月13日(金)	12:20~12:40	813 6990 2127	111684	

【夏期講座】

講座番号	講座名	日程	時間	ミーティングID	パスコード	ガイドス動画
097	夏期集中TOEIC®L&R500点達成WEB講座	7月18日(月) 7月20日(水)	13:00~13:30	862 8184 8853	837385	
098	夏期集中TOEIC®L&R600~700点達成WEB講座	7月15日(金) 8月3日(水)	13:00~13:30	935 848 2405	SAKURA	
099	医療事務WEB講座	7月20日(水)	13:00~13:30	842 8986 3462	183994	
100 108	MOS資格取得対策WEB講座 A~C日程 ([Excel][Word][PowerPoint]合同)	7月20日(水)	12:20~12:50 17:00~17:30			
109 114	MOS資格取得対策WEB講座 [Excelエキスパート] ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座 A~C日程	7月21日(木)	12:20~12:50 17:00~17:30	953 5763 2827	6A1PQk	
115	ITパスポート資格取得対策WEB講座	7月22日(金)	12:20~12:50 17:00~17:30			

◆お問い合わせ・連絡先: 学習院さくらアカデミー
Tel: 03(5992)1040 Fax: 03(5992)1124 URL: <http://g-sakura-academy.jp/>

財 務 部

令和4年度学費納入について

令和4年度第1期分の学費納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定および納付期限は、下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

- 発送時期 令和4年4月中旬
- 納付期限 令和4年5月2日(月)

- ◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。
- ◎年額を納付することもできます。(第1期分のみ振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします。)
- ◎住所変更をされた方は学生センター教務課へ届け出てください。
- ◎令和4年度入学者については、入学手続時に第1期分学費を納入するため掲載していません。第2期分学費については、7月発行のCOMPASSに掲載いたします。

学 費 一 覧 表

(単位 円)

区 分	項 目	入学年度	合 計	分 納 額 ・ 分 納 期		※在籍料	授 業 料			※研究実験費	※施設設備費	※父母会費	※輔仁会費	※新聞代	※学会費
				第1期	第2期		※第1期	第2期	計						
大 学	法学部	H25～H28	1,010,300	677,300	333,000	60,000	333,000	333,000	666,000		270,000	5,000	6,300	500	2,500
		H29～R3	1,040,300	697,300	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500	2,500
	経済学部	H25～H28	1,007,800	674,800	333,000	60,000	333,000	333,000	666,000		270,000	5,000	6,300	500	
		H29～R3	1,037,800	694,800	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500	
	文学部	哲学科・史学科・ 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	H25～H28	1,083,800	708,800	375,000	60,000	375,000	750,000		260,000	5,000	6,300	500	2,000
			H29～R3	1,113,800	728,800	385,000	60,000	385,000	770,000		270,000	5,000	6,300	500	2,000
		心理学科	H25～H28	1,113,800	738,800	375,000	60,000	375,000	750,000	30,000	260,000	5,000	6,300	500	2,000
		教育学	H29～R3	1,143,800	758,800	385,000	60,000	385,000	770,000	30,000	270,000	5,000	6,300	500	2,000
	理学部	物理学科	H25～H28	1,525,800	998,800	527,000	60,000	527,000	1,054,000	80,000	320,000	5,000	6,300	500	
		化学学科	H29～R3	1,565,800	1,023,800	542,000	60,000	542,000	1,084,000	80,000	330,000	5,000	6,300	500	
		生命科学科	H25～H28	1,445,800	918,800	527,000	60,000	527,000	1,054,000		320,000	5,000	6,300	500	
		数学科	H29～R3	1,485,800	943,800	542,000	60,000	542,000	1,084,000		330,000	5,000	6,300	500	
	国際社会科学部		～R3	1,246,800	794,300	452,500	60,000	452,500	905,000		270,000	5,000	6,300	500	
大 学 院	博士前期課程	法学・政治学	～R3	709,700	455,700	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200	2,500
		経済学・経営学	～R3	707,200	453,200	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200	
		人文科学	心理学・臨床心理学 教育学以外	～R3	703,200	448,200	255,000		255,000	510,000		190,000		1,200	2,000
			心理学・臨床心理学・教育学	～R3	733,200	478,200	255,000		255,000	510,000	30,000	190,000		1,200	2,000
		自然科学	実験	～R3	955,200	611,200	344,000		344,000	344,000	688,000	70,000	196,000		
			理論	～R3	885,200	541,200	344,000		344,000	344,000	688,000		196,000		
	博士後期課程	法学・政治学	～R3	669,700	429,700	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200	2,500
		経済学・経営学	～R3	667,200	427,200	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200	
		人文科学	心理学・臨床心理学 教育学以外	～R3	663,200	423,200	240,000		240,000	480,000		180,000		1,200	2,000
			心理学・臨床心理学・教育学	～R3	693,200	453,200	240,000		240,000	480,000	30,000	180,000		1,200	2,000
		自然科学	実験	～R3	905,200	580,200	325,000		325,000	325,000	650,000	70,000	184,000		
			理論	～R3	835,200	510,200	325,000		325,000	325,000	650,000		184,000		
	専門職大学院 法務研究科		～R3	1,301,200	744,200	557,000		557,000	557,000	1,114,000		186,000		1,200	

※は、第1期徴収分です。
 大学生については、上記納付金のほかに、校友会基本会費(永年同窓会費:徴収は1回のみ)35,000円を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、校友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。校友会基本会費に関するお問い合わせは、校友会事務局にご照会願います。
 校友会事務局 TEL:03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

キャリアセンター

3年生・博士前期課程1年生対象

■進路(就職・進学等)ガイダンス

～2024年卒業(修了)予定者は全員参加!～

日時:4月18日(月)～22日(金) 18:00～19:30(予定)

場所:百周年記念会館(予定)

①5日間とも同一の内容になります

②対面の場合、学部ごとに参加日程を割り当てる予定(詳細はG-Portにてお知らせ)ですが、割当の学部の日程で都合がつかない場合は、他の日に出席してください

③日時や場所・実施方法等の詳細は決定次第G-Portでお知らせしますので、必ず確認してください

いよいよ、学生生活も後半戦が始まります。就職か進学か、自分の将来の進路について考えながら、後半の学生生活を充実させ、将来につなげるために、キャリアセンターからアドバイスを送ります。G-Portや学習院キャリアNavi(旧名称:キャリアタスUC)等の必要な手続きについての説明や、3年生・M1年生対象の『就職GUIDE BOOK』の配付を予定していますので、2024年卒業(修了)予定者は全員参加してください。

4年生・博士前期課程2年生対象

■推薦状発行について

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。

①「進路登録票」をG-Portで入力していること

②卒業・修了見込証明書の交付が受けられる者

③「進路決定届」を提出(※)していること

(※)提出方法:下記のいずれかの方法で提出してください

・G-Portでの入力

・キャリアセンター窓口にある様式を記入して提出

・就職GUIDE BOOKに挟んである進路決定届ハガキの投函

●受付開始日:5月25日(水)

●交付開始日:6月1日(水)

窓口受付の場合は、原則として受付日の翌日(事務室閉室日を除く)に交付します。

●受付場所:キャリアセンター窓口

状況に応じて遠隔での受付もしていますので、推薦状発行希望の学生は、キャリアセンターに電話してください。

●事務室開室時間:月～金:8:40～16:45 土曜日:8:40～12:30

●注意:推薦状提出後の内定辞退はできません。

令和4年度 前期 キャリア・就職支援プログラム

現時点で実施を予定している講座は以下の通りです。

<1～3年生・M1年生対象> *は3年生・M1年生のみ対象

○進路(就職・進学等)ガイダンス*

○保護者向け就職ガイダンス*

○インターンシップ講座

○公務員ガイダンス

○公務員志望者向けインターンシップ講座

○留学生向け就職セミナー など

<4年生・M2年生対象>

○学内企業説明会

○公務員試験特別対策講座

○内定承諾・辞退について&企業の採用の仕組み など

※追加・変更がある場合は学習院キャリアNavi・G-Portにお知らせを掲載しますので、確認してください。

学習院キャリアNavi(旧名称:キャリアタスUC)・G-Portの利用

キャリアセンターからの情報・連絡や個別相談・各種セミナーの予約は、主に学習院キャリアNaviとG-Portによって行っています。

<学習院キャリアNavi>

・個別面談(キャリア・就職)の予約

・キャリアセンター主催の各種セミナーの案内・予約

・キャリアセンター配信の動画閲覧

・学習院大学宛てに届いた求人票、インターンシップ情報の閲覧

◆学習院キャリアNaviログイン方法

<https://uc-student.jp/u-gakushuin/>

ID:20+学籍番号

初回パスワード:20+学籍番号

(例 学籍番号20123456の場合
→2020123456)



ログインはこちら

<G-Port>

・緊急性のあるお知らせ

・進路登録票の提出(3年生・M1年生対象)

・進路決定届の提出(4年生・M2年生対象)

・キャリアセンター主催の各種セミナーの案内

・学校推薦(インターンシップ含む)などの求人情報

キャリアセンターからの情報を逃さないよう日常的に学習院キャリアNaviやG-Portを確認するようにしてください。

その他キャリアセンターでは、事務室前の掲示・立て看板・HPでも情報を発信しています。



図書館からのお知らせ

■自宅からデータベースや電子ブック、電子ジャーナルが利用できます

図書館では学内の端末からしか利用することのできなかったデータベースや電子ブック、電子ジャーナルを、自宅などの学外からでも利用できるように環境を整えています。利用方法は、情報検索のための『最強のガイドブック：13分でわかるレポート材料の集め方』をご参照ください(大学図書館Webサイト参照)。

ご不明な点がございましたらGLIM/OPAC上部の【お問い合わせ】よりご連絡ください。

■《データベースNAVI》にアクセス!

新聞記事や学術論文の自宅からの検索、利用はデータベースNAVIからアクセスできます。ログインには、G-Portをご利用の際と同一のユーザ名とパスワードの入力が必要となります(▶利用詳細は右の二次元コードよりアクセス)。



■シラバス掲載の教科書も電子ブックで!

シラバスに掲載された教科書を図書館では積極的に電子ブックでも購入しています(▶利用詳細は右の二次元コードよりアクセス)。

※利用可能であるのは一部の教科書です。すべてではありません。また、最新版は現時点で未購入の場合があります。



■新入生応援キャンペーンを実施しています

【大学図書館】

大学図書館では、新入生を対象に「応援キャンペーン」を実施しています。図書館へのアクセスから充実した学生生活を始めてみませんか。詳細は大学図書館Webサイトのお知らせに掲載しています。

■新大学図書館が竣工予定です

【大学図書館】

2023年4月、新東1号館(地下1階、地上14階建て)の2~11階に新大学図書館がオープン予定です。今回は正面(北1号館側)からの外観イメージ図をお届けします。



■Web本棚サービス「ブックログ」を利用しています

【法経図書センター】

法経図書センターの6階には、新しく受け入れた本を一定期間並べておく「新着図書コーナー」があります。階段を上ってすぐの場所にあるので、本を探しに来たらすぐに目につきます。GLIM/OPACで本を探すのも良いですが、新着図書が一覧できるのは便利です。

実は、法経図書センターが開館していない時や、大学に来ない場合でも、新着図書をチェックする方法があります。Web本棚サービスである「ブックログ」です。バーチャルで、実際の書架を眺めるように見ることができるので非常にオススメです。登録順にWeb本棚に並ぶので、分かりやすいですね。

ブックログは、他にも過去に実施した資料展示で並べた図書をテーマごとに一覧できる「展示」や「学生・院生選書」などのカテゴリごとに本棚を表示することができます。法経図書センターのWebサイトからリンクしていますのでご覧ください。



■メールマガジンを配信しています

【法経図書センター】

法経図書センターでは、皆さんの大学生活に役立つ情報を掲載したメールマガジンを配信しています。近日入荷予定の本や研究・レポート作成に役立つサイトの紹介、リサイクル図書配布やセミナー開催のお知らせなど、盛りだくさんの内容でお届けしています。

配信希望の方は[atgakuu.ac.jp]のアドレスから、タイトルに「メールマガジン 配信希望」、本文に学籍番号を記載の上、下記二次元コードのアドレスまでご連絡ください。皆さんのお申込みをお待ちしております。



■春季休業中の長期貸出の返却期限日について

【大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通】

春季休業中の長期貸出の返却期限日は以下の通りです。

【返却期限日：4月14日(木)】



- 案内図
① 2階 学生相談室
② 地下1階 保健センター
③ 地下2階 トレーニングルーム

保健センター

保健センターでは年間6000件以上の利用があり、皆さんが心身ともに健康で個々のライフスタイルを豊かなものにできるよう、医師や看護師がサポートしています。気軽にご利用ください。また、相談や診察等の内容は守秘義務で守られていますのでご安心ください。

健康的に大学生活を送るための基本

1. 1日3食必ず食べる(食べ過ぎや過度なダイエットに注意、バランスよく)
2. 睡眠をとる(6～8時間を心がける)
3. 運動する(自分に合った運動を継続する)
4. タバコを吸わない(病気を発症するリスクが高い、周囲の人への迷惑、環境汚染となる)
5. アルコールは20歳未満には飲ませない、イッキ飲みをしない、ほろ酔いで引き上げる
6. 肥満防止(肥満は合併症の原因になる。高血圧・糖尿病・脂肪肝・動脈硬化・心疾患等)
7. ストレス発散(自分なりの方法を見つける)
8. 毎年健康診断を受ける(自分の健康を毎年チェックする)

■ 保健センターの主な業務

- 定期健康診断・特殊健康診断
定期健康診断(全学年対象)・特殊健康診断(理学部対象者)の実施。
- 健康教育
※ 令和2年5月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため実施しておりません。
アルコール体質テスト、応急手当法の指導、体成分測定、骨密度測定などの実施。
- 健康相談
健康的に大学生活を送るために、学校医、精神科医、看護師が相談に応じえています。
相談内容は持病についてやアルコール、性感染症、予防接種、危険ドラッグについて等様々です。また、こころの健康も健康的に生活するためには欠かせないものです。健康に関して困っていることや疑問に思うことがあればいつでも相談に来てください。
- 医療機関の紹介
必要時には、医療機関の紹介や校医による紹介状の発行も行っています。
- 応急処置や休養への対応
体調がすぐれなかったり、けがをしたときなどに応急的に処置対応をしています。
医療機関ではありませんので、原則として薬はお渡ししていません。日頃から自分にあった薬を携帯しておくことをお勧めします。
- 健康診断証明書
就職、進学、留学、試合、資格等に必要健康診断証明書を発行しています。定期健康診断を受けていることが原則です。

■ 開室時間

月～金8:40～16:45 土8:40～12:30

■ 場所

西2号館 地下1階

■ 学校医来室時間

曜日	時間	担当
火	13:00～15:00	大越 敦
第2・4水 第1・3木	13:00～15:00	原 秀雄
金	14:00～16:00	村上 祐子
第2・4火(予約制)	9:30～11:30	濱田 庸子(精神保健)
第1・3金(予約制)	9:30～11:30	柏倉 美和子(精神保健)

◎相談内容、個人のプライバシーは厳守します。

■ 保健に関する予定

学生定期健康診断	4月1日(金)・2日(土)・4日(月)・5日(火)・6日(水)
健康診断証明書発行開始	5月6日(金) から
健康診断の結果通知	4月末
特殊健康診断(理学部該当者)	春季: 6月中旬～7月末 秋季: 10月末～11月末

※下記については日程を変更する場合があります。
(変更時はHPに詳細を掲示します)

スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご活用ください。

■ 開室時間

- ・ 授業期間中…月～土 9:00～20:30
(体カトレーニングの授業がある時間を除く)
- ・ 授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

■ 場所

西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。

※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>)で確認ができます。
※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開室時間が大きく変更される可能性があります。

学生相談室

— 困りごとがあったら —

喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境にとまどい不安に思うこともあります。ひとりで考え、解決していくことは大切ですが、時にはなかなか解決の糸口が見えないこともあります。

そんな時にはひとりで悩まず、学生相談室を訪ねてみてください。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面した様々な問題について専門の相談員(公認心理師・臨床心理士)が対応します。

■ 開室時間

月～金曜日 9:30～17:00 土曜日 9:30～12:30
(12:00～13:00 閉室)

■ 場所

中央教育研究棟2階

■ 電話

03-5992-1062

■ ホームページ

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/>

- * 学生相談室の受付、または電話で、事前に相談の予約をおとりください。緊急の場合は、なるべく早く相談に応じられるよう調整します。
- * 相談室は秘密厳守としており、相談者のプライバシーは固く守られますので、安心してご利用ください。
- * 相談は無料です。
- * 新一年生、編入学の方には、学生相談室についてご案内しますので、ぜひ一度お立ち寄りください。
- * ご家族・保証人の方からのご相談もお受けしています。
- * 閉室日が臨時に変更される場合がございますので、学生相談室ホームページでご確認ください。
- * 相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介いたします。

学生生活を送る上での注意事項

「学習院大学の学生」は、社会一般において一定の評価をいただいています。社会は、皆さん自身が思っている以上に、皆さんを学習院大学の学生として認識し、注目しています。常に学習院大学の学生としての誇りを持って行動してほしいと思います。

以下には、学内における注意事項も含まれていますが、新しい学年を迎えた4月のこの時期に改めて確認するようにしてください。

飲酒について

20歳未満の飲酒は法律で禁止されているので勿論ですが、20歳になってからも、お酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がりますので、絶対に行わないでください。

学内での飲酒、学内への酒類持込みは禁止です

特別に許可された行事以外の野外での飲酒、許可されている施設以外での飲酒は一切禁止です。

また、酒類の学内持込みも厳禁です。卒業生からの寄贈品や、合宿等から持ち帰った酒類を黎明会館部室に保管(放置)することも禁止ですので注意してください。

違反が認められた場合は厳正に対処します。

学外での飲酒について

本学学生であることの自覚を持って、節度ある飲酒を心がけてください。

- ・20歳未満の飲酒は厳禁：20歳未満は飲まない、飲ませない
- ・一気飲みの禁止：一気飲みをしない、させない
- ・会合終了後は速やかに解散：店や駅の前で騒がない、付近の通行を妨げない、近隣に迷惑をかけない

急性アルコール中毒について

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、死に至る危険性があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まない、自分の適正飲酒量を守ること等が重要です。

急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁救急相談センター(「#7119」または「03(3212)2323」(24時間対応))に相談し、必要な場合には救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

薬物乱用について

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、危険ドラッグをはじめ麻薬や覚せい剤等の薬物を使うことです。たとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の使用は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳正な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を使用したことが原因で引き起こされたと見られる事故も増えており、人生を棒に振ることにもなりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に出さないでください。

ソーシャルメディアの使い方について

近年、ソーシャルメディア(SNSや動画共有サイト等)の普及により、情報を気軽に世界中に発信できるようになりました。皆さんにとっても、手軽で便利で、友人間のコミュニケーションには欠かせないツールになっていると思いますが、その使い方について今一度考えてみてください。

どのようなサービスに、どのようなテキストや画像を載せるかは、皆さんの意思に任されています。誰に許可を得ることもなく主体的にできてしまいがちですが、掲載した時点で、自分の意思では回収も消去も完全にはできなくなることをよく認識してください。

その上で、掲載した内容によっては、周囲に大きな影響を及ぼすことを改めて想像してください。他意が無かったとしても、自分自身が誤解されたり、他者を傷つけてしまう結果を招くかも知れません。その後始末は自分でつけることはできず、大学生がとれる責任範囲ではおさまりません。

情報は常に世界中に向けて発信されています。うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報の流出、名誉毀損、犯罪への関与の疑いがかかることさえあります。また、就職活動の際には、エントリー先の企業の方が、あなたの情報を見ている可能性もあります。

本学では令和2年4月1日より「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」が施行されました(P.17掲載)。

ソーシャルメディアの利用にあたっては、本ガイドラインに従って行動するようにしてください。

警告：学内PCアカウントの不正使用について

学内PCのアカウントを貸し借りする行為は、「不正アクセス行為」に相当し、法律に抵触するばかりでなく、学内のセキュリティ対策に脅威をもたらすものです。

例えば、アカウントを貸し出したために、第三者による不正な履修登録や課題提出などがなされ、その結果、自らの成績に重大な影響を及ぼされることにもなりかねません。

学生諸君は、情報倫理の欠落による、これらの重大な結果を引き起こす前に、あらためて「アカウントの貸し借り」は、貸し出す側も借り受ける側も双方共に決して許されぬ行為であることを心に銘記し、絶対に行わないようにしてください。

盗難について

学内であっても盗難が発生することがあります。

多い事例としては、机上・ベンチなどに荷物を置いたままその場を離れ、置き引きにあうケースです。次のことに注意してください。

- 所持品から目を離さない
- 教室・学生ホール・学生食堂・屋外のベンチなどで、荷物を置いたまま席を離れない
- 財布等貴重品は常に身につけておく(トイレ等で、わずかな時間席を離れる時も、置いたままにはしないこと)

学内であるという安心感から無防備になりがちですが、学内といえども決して安全ではありません。

大学構内は、たとえ「窃盗犯」が侵入したとしても、見つけることは困難です。貴重品・手荷物の管理は、個人の責任でしっかりと行ってください。

学内での喫煙について

学習院大学は完全分煙です。

喫煙は、学内に設置している「喫煙ゾーン(現在1箇所)」でお願いします。分煙を徹底するために、ゾーン標示を施していますので、よく確認をし、喫煙マナーを守ってください。受動喫煙防止にご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、予告なく一時的に閉鎖する場合があります。

- 建物内はベランダを含めて全て喫煙禁止です。違反行為者に対しては、厳正に対処します。
- 大学内での喫煙は必ず屋外の「喫煙ゾーン」で行ってください(喫煙場所は「喫煙ゾーンマップ」を参照してください)。
- 歩きタバコ・吸殻のポイ捨て等、喫煙マナーに反する行為は禁止です。
- 喫煙の際はソーシャルディスタンスを保ってください。

(新型コロナウイルス感染症終息まで閉鎖)



喫煙ゾーンマップ

学内でのスマートフォン等の充電について

西5号館1階学生ホールの南西側スペースに、スマートフォン／タブレット等の充電用に“充電コーナー”を設けています。

以下の注意事項を守って利用してください。

- 充電用ケーブルの設置はありませんので、各自で持参の上、利用してください。
- 充電中は、そばを離れないようにしましょう。(盗難等に対して大学は責任を負いません)
- 長時間の利用は控え、譲り合って利用しましょう。
- 学生ホールの開室時間内のみ利用できます。

なお、充電コーナー以外の場所(コンセント)での充電は盗電にあたりますから、厳に慎んでください。

カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください

最近、大学キャンパス内において、学外者がコンサートやボランティアを誘い文句に親しげに本学学生に声をかけ、接触する事例が多発しています。本学では、このような学外者の勧誘は一切認めておりません。また、在学生による学内での布教活動も一切認めておりません。

声を掛けられても、不用意に自分の名前、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報を教えないよう、十分に気をつけてください。

一部の宗教団体には、日常的な学生生活を送れなくなるような行動を強いるカルト集団があります。学生の皆さんは、安易な誘いに乗らないよう、十分に注意をしてください。

何らかの勧誘をされた等、不安のある学生は、学生課まで相談に来てください。

悪徳商法

路上で「無料体験」「アンケート調査」などと称して呼び止めて、商品やサービスを契約させる“キャッチセールス”、はがきや電話で呼び出し、契約を迫る“アポイントセールス”、誇大表現を用いたり、違法な手法で友人を次々と勧誘することで被害が広がる“悪徳マルチ商法”等、悪徳商法が後を絶ちません。

特に“悪徳マルチ商法”については、自分や自分の友人なら大丈夫と過信することなく、十分に注意するようにしてください。またこのような誘いを受けた場合は、個人情報を伝えないこと、きっぱりと断ることが大切です。

学習院大学ソーシャルメディアガイドライン 【学生向け】について

本学では、令和2年4月1日より、「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」が施行されました。本学学生は、本ガイドラインに従ってソーシャルメディアを利用してください。

学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】

令和2年4月1日施行

1. 学習院大学ソーシャルメディアガイドラインの目的

今日、Twitter、Facebook、YouTubeなどのソーシャルメディアが広く社会に浸透し、情報伝達手段の一つとして、多くの教育機関、企業及び個人に利用されています。

ソーシャルメディアは便利である一方、軽率な発言や誤解を招く投稿など、扱いを間違えると予期せぬ結果につながるものが多々あり、学習院大学（以下「本学」という。）はもとより、一個人にも問題やそれに対する責任が発生するおそれがあります。

そこで本学の学生に対して、情報を発信する場合の遵守すべき姿勢及び行動の指針を定めることを目的にガイドラインを策定しました。

ソーシャルメディアを利用する場合は、ガイドラインに従って行動してください。

2. ソーシャルメディアの定義

このガイドラインにおけるソーシャルメディアの定義は、SNS（LINE、Twitter、Instagram、Facebookなど）、動画共有サイト（YouTubeなど）、ブログなど、インターネット上で利用者が情報を発信することにより、社会的ネットワークが形成できるサービスを指します。

例示したサービスに限らず、通信販売サイトのユーザーレビューやオンラインゲームでのメッセージ交換など、幅広いサービスが含まれることに留意してください。

3. ガイドライン適用対象

このガイドラインは、本学の学生がソーシャルメディアを利用する行為を対象とします。

4. 指針

1) 法令及び規程の遵守

日本の法令（渡航時には諸外国の法令や国際法）及び学校法人学習院の定める「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を遵守してください。

2) 各種権利の尊重

基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権等に関して、他者の権利や利益を侵害することがないように十分留意してください。

3) 発信する情報の正確性及び情報拡散性への配慮

発信する情報は、正確を期すとともに、その内容について誤解を招かないように留意してください。また、一度ネットワーク上に公開すると完全には削除できないことを認識してください。

4) 守秘義務及び機密情報の取り扱い

大学で知り得た情報（他人の個人情報や研究上の秘密など）には、守秘義務が課せられている場合や機密情報が含まれている場合があります。このような情報を不用意に発信しないように注意してください。学生個人が学外活動において関わる組織についても同様です。

5) 個人を尊重し他者に敬意を払う

ソーシャルメディア上での議論等の場合には、他者に敬意を払うことを忘れずに議論等を行ってください。人種、国籍、性差や性的指向、障がいなどに対する差別的な内容、他者を不快にさせる性的な内容、偏った批判などは決してしないように細心の注意を払ってください。

6) 自覚と責任を持つ

ソーシャルメディアを利用して情報を発信する場合には、本学の学生であることの自覚と責任を持ってください。

7) 個人情報及びプライバシーの保護

第三者による個人特定につながる情報やプライバシー性の高い情報を発信する場合は、情報の公開範囲に気をつけてください。いったん発信した情報を自身によって完全にコントロールすることは事実上不可能です。複数のSNSを利用している場合は、それらが突き合わされて情報が漏洩するケースもあります。また自身の発信する内容によって他人のプライバシーを侵害しないように気をつけてください。

以上

学校法人学習院情報セキュリティポリシー について

学校法人学習院では、情報資産のセキュリティを確保するため、「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を制定しています。

対象者には、本院の情報を利用するすべての者として、学生諸君も含まれますので、以下にその全文を掲載して周知します。

学校法人学習院情報セキュリティポリシー

平成29年4月1日施行

I 情報セキュリティ基本方針

1 基本理念及び目的

学校法人学習院（以下「本院」という。）において、健全な教育・研究活動を実践し、社会的責務を果たすためには、情報基盤の充実に加え、情報資産のセキュリティ確保が不可欠である。

そのために、本院の教職員、学生その他本院の構成員は、情報資産の価値を十分に認識し、本院の情報資産を守るだけでなく、外部に対する不正な情報提供、情報資産の侵害等が行われないように努め、本院における情報システムの信頼性を高めていかなければならない。

そこで、本院においては、次の事項の実現を目的として「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」（以下「本ポリシー」という。）を制定し、本院の全構成員に周知を図ることとする。本院の提供する情報資産に関連するサービスを利用する者は、本ポリシーを遵守する責任があり、意図の有無を問わず、本院内部及び外部（以下「内外」という。）の情報資産に対する権限のないアクセス、改ざん、複写、破壊、漏えい等をしてはならない。

- (1) 本院に対する情報セキュリティ侵害を阻止すること。
- (2) 内外の情報セキュリティを侵害する行為を抑止すること。
- (3) 情報資産の管理・運用を行うこと。
- (4) 情報セキュリティ侵害の早期検出と迅速な対応を実現すること。

2 用語の定義

本ポリシーで使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

- (1) 情報
本院の教育・研究・管理運営に関わる者が作成し、又は収集及び取得した内容が記録された文書、電子文書、情報システム内のデータ、その他それに準ずるものをいう。
- (2) 情報システム
ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるものであって情報処理を行う仕組みであり、本院により所有又は管理されているもの及び本院との契約又は他の協定に従って提供されるものをいい、本院の情報ネットワークに接続される機器を含む。
- (3) 情報資産
情報及び情報を管理する仕組み（情報システム並びにシステム開発、運用及び保守のための資料等）をいう。
- (4) 情報セキュリティ
情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。
 - ア 機密性 情報資産にアクセスすることを許可された者だけが、情報資産にアクセスできることを確保すること。
 - イ 完全性 情報資産が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること。
 - ウ 可用性 情報資産にアクセスすることを許可された利用者が、必要なときに情報にアクセスできる状態を確保すること。

3 対象範囲及び対象者

- (1) 本ポリシーの対象範囲は、次のとおりとする。
 - ア 本院が管理する情報資産
 - イ 本院の諸活動に伴い、業務委託先において取り扱われる情報資産
- (2) 本ポリシーの対象者は、本院の情報資産を利用するすべての者（以下「利用者」という。）で、役員、教員（非常勤教員を含む。）、職員（臨時職員、派遣職員等を含む。）、共同研究者、学生（研究生、科目等履修生、委託生等を含む。）、各学校の生徒・児童等、父母保証人、委託業者、学外者等とする。

II 情報セキュリティ対策基準

1 趣旨

この対策基準は、基本方針の目的を達成するために、必要な組織・体制、基準、指針等を定めるものとする。

2 組織及び体制

(1) 責任者、管理者等

本院における情報セキュリティを確保するために、組織及び体制を次のとおり定める。組織・体制図は、別表のとおりとする。

ア 情報セキュリティ最高責任者

本院に情報セキュリティ最高責任者を置き、総務担当常務理事をもって充てる。情報セキュリティ最高責任者は、本院の情報セキュリティに関する総轄的な意思決定をし、内外に対する責任を負う。

イ 情報セキュリティ実施責任者

本院に情報セキュリティ実施責任者を置き、教育研究組織においては各学校長、事務組織においては事務局長をもって充てる。情報セキュリティ実施責任者は、各部署の情報セキュリティに関する権限と責任を有する。

ウ 情報セキュリティ担当者

各部署に情報セキュリティ担当者を置き、次に掲げる者をもって充てる。情報セキュリティ担当者は、個々の情報機器、ソフトウェア及び情報を管理・監督し、情報セキュリティを維持するための責任を負う。

(ア) 大学・女子大学の教育研究組織

個々のクライアント機器により情報システムを利用する全教員

(イ) 高等科・中等科・女子高等科・女子中等科・初等科の教育研究組織

電算機主任

(ウ) 幼稚園の教育研究組織

園長が指名した者

(エ) 事務組織

事務部長（事務部長が置かれていない部署においては次長、課長又は事務長等）

エ ネットワーク管理者

大学計算機センター及び総務部事務計算機室にネットワーク管理者を置く。ネットワーク管理者は、基幹ネットワークと主要な業務用サーバを運用管理し、セキュリティを維持するための責任を負う。

オ 研究室等において、利用者自らが直接管理する情報資産を持つ場合については、各利用者が、そのセキュリティに関する責任を負う。

(2) 情報セキュリティ委員会

本院における情報セキュリティ対策を推進し、本院の情報システムの安全かつ適切な運用を図るため、情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

委員会は、基本方針の維持及び見直しのほか、情報資産に対する重大な脅威への警戒・監視、情報セキュリティに関わる事件・事故の調査・分析及び再発防止策の立案、啓発活動等を任務とする。

委員会の運営等に関し、必要な事項については、学習院情報セキュリティ委員会規程の定めるところによる。

本委員会の運営に関する事務は、総務部総務課が担当する。

3 物理的セキュリティ

(1) 情報システムの設置等

情報セキュリティ実施責任者は、サーバ機器等の重要な情報システム又は情報資産を、それぞれ設定された管理区域内に設置し、正当なアクセス権のない者が使用できないよう、セキュリティ確保に努めなければならない。

(2) 情報機器及び記録媒体の盗難対策

情報セキュリティ実施責任者は、情報機器及び記録媒体の盗難予防に努めなければならない。

(3) 情報機器及び記録媒体の学外への持ち出し

利用者は、個人情報及び本院の重要なデータが入った情報機器及び記録媒体を、原則として学外へ持ち出してはならない。情報セキュリティ実施責任者は、やむを得ず、情報機器又は記録媒体を学外へ持ち出すことを認める場合、情報の漏えいが発生しないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

(4) 情報機器及び記録媒体の学内への持ち込み

利用者は、情報機器及び記録媒体を学内へ持ち込む場合は、ウィルスチェックを行う等の情報セキュリティ対策を講じなければならない。

(5) 情報のバックアップ

利用者及びネットワーク管理者は、サーバ機器等に記録するデータを、必要に応じて定期的にバックアップしなければならない。

(6) 情報機器及び記録媒体の処分

利用者は、情報機器及び記録媒体を破棄する場合は、残存情報が第三者に読み取られることのないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

4 人的セキュリティ

(1) 教育・研修

情報セキュリティ最高責任者は、情報セキュリティに関する

啓発や教育を実施するため、必要な措置を講じるよう努めるものとする。

(2) 利用者の義務

ア 利用者は、情報セキュリティの重要性について共通の認識を持ち、業務の遂行にあたっては、本ポリシー及びその他関連法令等を遵守しなければならない。

イ 利用者は、内外に対して、情報セキュリティを損ねる行為をしてはならない。

ウ 利用者は、アクセス権限のない情報にアクセスしたり、許可されていない情報を利用してはならない。

(3) 事故・障害時の報告・対応

ア 利用者は、情報セキュリティに関する事故・障害及び公開情報の改ざん等を発見した場合には、直ちに情報セキュリティ実施責任者、情報セキュリティ担当者又はネットワーク管理者に報告しなければならない。

イ ネットワーク管理者は、内外から情報システムの不正使用、情報資産の不正な利用等にかかわる苦情、通報等があった場合には、速やかに調査を行わなければならない。

ウ ネットワーク管理者は、調査の結果、不正が確認されたときは、関係する通信の遮断、該当する情報システムの切離し等必要な措置を直ちに講じ、情報セキュリティ実施責任者に報告しなければならない。

エ 情報セキュリティ実施責任者は、重大な事故が発生した場合は、情報セキュリティ最高責任者に報告しなければならない。

オ 情報セキュリティ最高責任者は、重大な事故について審議する必要がある場合は、情報セキュリティ委員会を招集しなければならない。

(4) 委託契約

情報システムの開発又は運用管理を外部委託する場合は、外部委託業者から再委託を受ける業者等も含め、本ポリシーを遵守することを明記した契約を締結するものとする。

5 技術的セキュリティ

(1) 不正アクセス等への対応

ネットワーク管理者は、不正アクセスの防止及び検出するための適切な手段を講じなければならない。

(2) アクセス制限

教育研究組織又は事務組織において、情報の内容に応じて、アクセス可能な利用者を定め、不正なアクセスを阻止するために必要なアクセス制限を行わなければならない。

(3) ログの保存

ネットワーク管理者は、システム等のアクセスログ、操作ログ等について、保存期間を定めて保存しなければならない。

(4) ネットワーク管理者は、管理する機器・ソフトウェアについて、常にその構成を把握し、セキュリティに係る更新、ウィルス対策等適切なセキュリティの維持に努めなければならない。

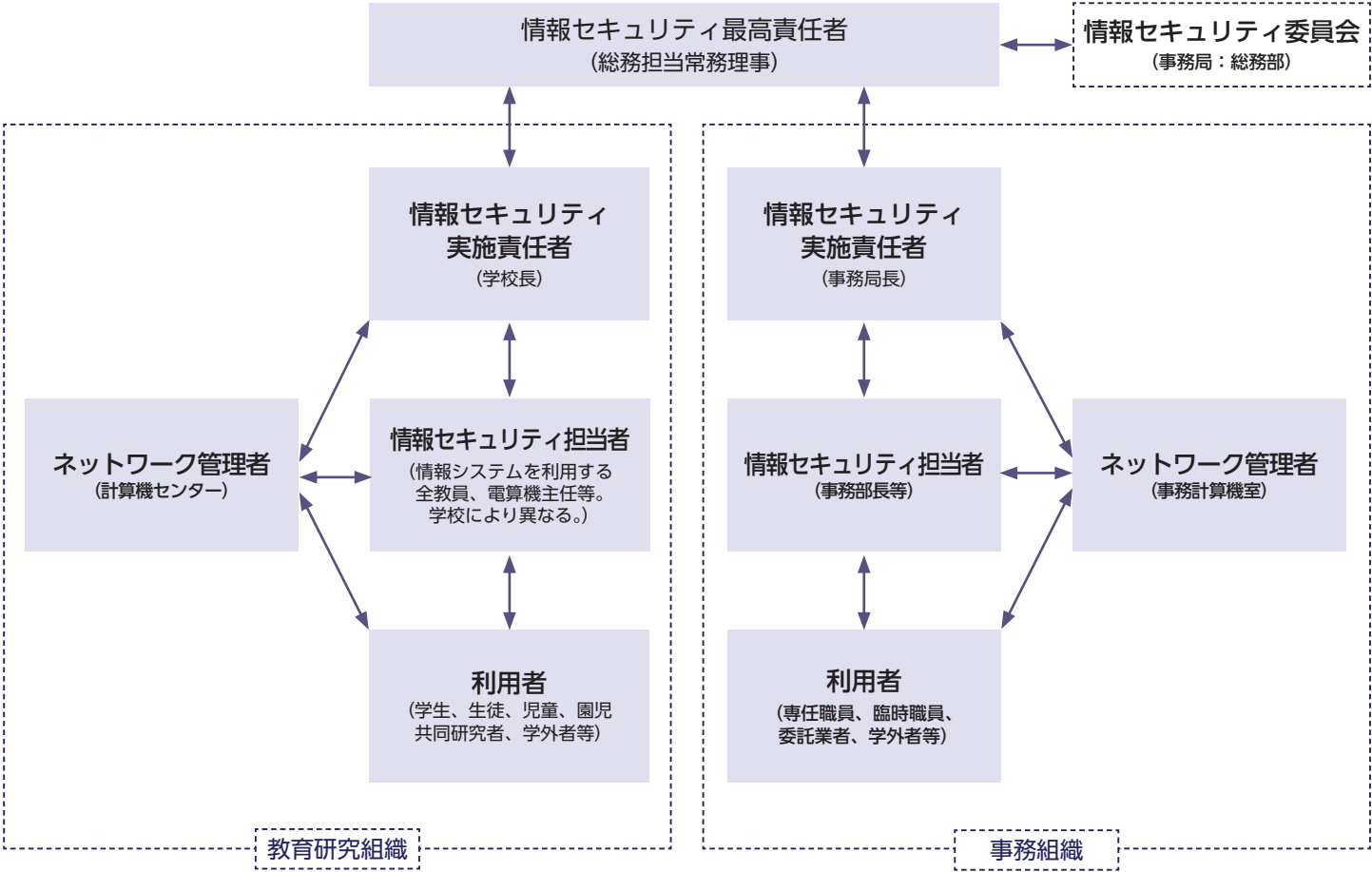
6 違反者への措置

利用者が、本ポリシーに違反した場合には、法令、学習院就業規則、学則等に基づき、処分、その他の措置を行うことがある。

7 セキュリティポリシーの評価及び更新

セキュリティポリシーの実効性については、定期的に評価を行い、改善が必要と認められた場合は、セキュリティレベルの高い、かつ遵守可能なポリシーに更新しなければならない。

別表 組織・体制図



学習院大学ハラスメント相談窓口 ―令和4年度相談員―

- 学部・学科等を問わず、どの相談員でも相談できます。
- 相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
- 関連規程、ガイドラインは、「大学ホームページ（学則・諸規程）」に掲載されています。

相談員氏名	所 属・職	連 絡 先 (e-mail)
村山 健太郎 (むらやま けんたろう)	法学部 法学科教員	kentaro.murayama@gakushuin.ac.jp
遠藤 薫 (えんどう かおる)	法学部 政治学科教員	kaoru.endo@gakushuin.ac.jp
棕 寛 (むくのき ひろし) (期間：令和4年4月1日～8月31日)	経済学部 経済学科教員	hiroshi.mukunoki@gakushuin.ac.jp
増田 一八 (ますだ かずや) (期間：9月1日～令和5年3月31日)		kazuya.masuda@gakushuin.ac.jp
渡邊 真理子 (わたなべ まりこ)	経済学部 経営学科教員	mariko.watanabe@gakushuin.ac.jp
陶久 明日香 (すえひさ あすか)	文学部 哲学科教員	asuka.suehisa@gakushuin.ac.jp
山崎 準二 (やまざき じゅんじ)	文学部 教育学科教員	junji.yamazaki@gakushuin.ac.jp
樋口 雄介 (ひぐち ゆうすけ)	理学部 数学科教員	yusuke.higuchi@gakushuin.ac.jp
久保 公二 (くぼ こうじ)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	koji.kubo@gakushuin.ac.jp
入江 恵 (いりえ けい)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	kay.irie@gakushuin.ac.jp
尾形 健 (おがた たけし)	法科大学院教員	takeshi.ogata@gakushuin.ac.jp
青井 未帆 (あおい みほ)	法科大学院教員	miho.aoi@gakushuin.ac.jp
北崎 悦子 (きたざき えつこ)	スポーツ・健康科学センター教員 (所属教授会 理学部)	etsuko.kitazaki@gakushuin.ac.jp
学生センター部長	学生センター職員	中央教育研究棟1階学生センターに直接お問い合わせください。

令和4年度 学年暦

●学部・大学院

第1学期	
行事等	日程
オリエンテーション	4月1日(金)～6日(水)
健康診断	4月1日(金)～6日(水)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(日)
○履修事前登録期間(学部・大学院)	4月5日(火)～7日(木)
○履修登録期間(学部・大学院)	4月11日(月)～18日(月)
第1学期授業開始	4月12日(火)
○履修登録修正期間	4月26日(火)・27日(水)
大学開学記念日	5月15日(日)
○履修取消期間(第1学期)	5月31日(火)～6月2日(木)
授業評価アンケート実施	7月中旬
補講期間	7月22日(金)・23日(土)
◇試験振替期間	7月25日(月)～7月30日(土)
第1学期授業終了	7月31日(日)
◇試験予備日	8月1日(月)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月3日(水)
夏季休業	8月1日(月)～9月13日(火)
集中講義期間	8月29日(月)～9月7日(水)
◇学期末試験追試験	9月8日(木)～13日(火)
第2学期	
行事等	日程
○履修事前登録期間(学部・大学院)	9月1日(木)～9月5日(月)
第2学期授業開始	9月14日(水)
○履修登録修正期間	9月21日(水)～27日(火)
四大学運動競技大会(休講日)	10月21日(金)～23日(日)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	11月3日(木)～7日(月)
○履修取消期間(第2学期)	11月8日(火)～11日(金)
授業評価アンケート実施	12月上旬
冬季休業	12月25日(日)～1月15日(日)
補講期間	1月17日(火)～19日(木)
◇試験振替期間	1月23日(月)～31日(火)
第2学期授業終了	1月31日(火)
◇試験予備日	2月1日(水)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月3日(金)
春季休業	2月1日(水)～3月31日(金)
◇学年末試験追試験	2月16日(木)～22日(水)
卒業者・修了者発表	3月10日(金)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(月)

○履修・成績関係行事

◇試験関係行事

【休日開講日】

授業日：4月29日(金)【昭和の日】

授業日：7月18日(月)【海の日】

授業日：9月19日(月)【敬老の日】

授業日：9月23日(金)【秋分の日】

授業日：10月10日(月)【スポーツの日】

授業日：10月17日(月)【開院記念日】

●法科大学院

第1学期	
行事等	日程
オリエンテーション	4月1日(金)
○履修登録期間(第1学期)	4月1日(金)～4日(月)
健康診断	4月1日(金)～6日(水)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(日)
第1学期授業開始	4月5日(火)
○履修登録修正期間(第1学期)	4月26日(火)・27日(水)
大学開学記念日	5月15日(日)
○履修取消期間(第1学期)	5月31日(火)～6月2日(木)
授業評価アンケート実施	7月中旬
補講期間	7月22日(金)・23日(土)
◇学期末試験	7月25日(月)～7月30日(土)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月3日(水)
第1学期授業終了(学期末試験を含む)	7月31日(日)
夏季休業	8月1日(月)～9月13日(火)
◇学期末試験追試験	9月8日(木)～13日(火)
第2学期	
行事等	日程
第2学期授業開始	9月14日(水)
○履修登録期間(第2学期)	9月1日(木)～5日(月)
○履修登録修正期間(第2学期)	9月21日(水)～27日(火)
四大学運動競技大会(開講日)	10月21日(金)～23日(日)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	11月3日(木)～7日(月)
○履修取消期間(第2学期)	11月8日(火)～11日(金)
授業評価アンケート実施	12月上旬
冬季休業	12月25日(日)～1月15日(日)
補講期間	1月24日(火)
◇学年末試験	1月25日(水)～1月31日(火)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月3日(金)
第2学期授業終了(学年末試験を含む)	1月31日(火)
春季休業	2月1日(水)～3月31日(金)
◇学年末試験追試験	2月16日(木)～22日(水)
卒業者・修了者発表	3月10日(金)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(月)

○履修・成績関係行事

◇試験関係行事

【休日開講日】

授業日：4月29日(金)【昭和の日】

授業日：7月18日(月)【海の日】

授業日：9月19日(月)【敬老の日】

授業日：9月23日(金)【秋分の日】

授業日：10月10日(月)【スポーツの日】

授業日：10月17日(月)【開院記念日】

本誌掲載の内容は、変更になる場合があります。最新情報については、学習院大学ホームページにてご確認をお願いします。(https://www.univ.gakushuin.ac.jp/)